

憲法第二十五条の精神に沿った国保税の減免を



久松 猛 議員

〈質問〉

憲法第二十五条でいう健康で文化的な最低限度の生活を営むために、最低これだけのお金が必要だということを決めているのが生活保護基準である。国保加入者のうち、総所得のない方は八千世帯を超えている。このような生活保護基準をはるかに下回る収入で暮らす人々から、平均三万二千百円の国保税を徴収している本市の国保行政は、憲法第二十五条の精神を大きく逸脱している。生活保護基準を基本に据えた減免基準を策定することを改めて強く求める。

〈保健福祉部長〉

国保税の減免の判断基準は、貧困により生活のための公費の扶助を受けている者、天災事変等により納付の資力がなると認められる者、その他特別の事情のある者のいずれか

に該当し、さらに客観的に見て著しく担税能力が喪失している者としている。また、この減免規定の運用は、被保険者からの申請に基づくものであり、画一的基準により減免の範囲を指定することは、地方税法の趣旨からも適当でないという見解が示されている。

実際に減免を行う際には、納税義務者の担税能力に着目して行うことは当然であり、生活保護基準等も参考にしているので、御理解願いたい。

（掲載以外の質問事項）

二 放課後児童クラブについて

来年度採用される歴史教科書の記述内容に関して



吉田 博史 議員

〈質問〉

来年度から土浦市の中学校で採用される歴史教科書の記述内容には、国民が力を合わせて築いてきた我が国の明るい社会や歴史上の立派な実績

への言及が少なく、その時代の政府や体制を批判した形となっている。若い世代に国を愛する気持ちと誇りを持たせるといふ学習指導要領の目標に沿っているとは思えない。

〈教育長〉

教科書の編集著作の基になっている現行中学校学習指導

議案質疑発言議員

議案質疑とは、提案された議案に対して、詳しく知りたい点などを執行部に聞くことです。

【柏村忠志議員】

一 土浦市農業センター条例の制定について

二 土浦市観光案内所の設置及び管理に関する条例の全部改正について

三 土浦市市街化調整区域に係る開発行為等の許可基準に関する条例の制定について

四 平成十七年度土浦市一般会計補正予算

【中田正広議員】

一 土浦市市街化調整区域に

要領の、歴史分野の改訂方針は、時代区分を大きくとって内容を再構成し我が国の歴史の大きな流れを理解するようにしたこと、学び方や調べ方を身につけ多面的・多角的な見方ができるようにしたこと、我が国の歴史に対する理解と愛情を深めるようにしたこと

の三つである。来年度から市

係る開発行為等の許可基準に関する条例の制定について

二 平成十七年度土浦市一般会計補正予算

三 土浦市特別参与の設置に関する条例の制定について

四 土浦市自転車駐車場の指定管理者の指定について

【小林幸子議員】

一 平成十七年度土浦市一般会計補正予算

委員会等

【議会報編集委員会】

・期 日 平成十八年一月二十三日～二十四日

・視察地 兵庫県篠山市

・内 容 議会報編集及び議会情報発信

内の中学校で使用される歴史教科書も、この学習指導要領を基に編集著作され、文部科学大臣の検定に合格したものである。そして選定協議会で十分に調査研究した結果採用したもので、御理解を願いたい。

【産業経済委員会】

・期 日 平成十八年一月二十六日～二十七日

・視察地 静岡県三島市・伊豆の国市

・内 容 街中がせせらぎ事業・観光振興

【議会運営委員会】

・期 日 平成十八年二月八日～九日

・視察地 奈良県奈良市・大和郡山市

・内 容 議会運営について

委員長 坂本 喜久江

副委員長 小林 幸子

委員 中田 正広

金塚 功

吉田 博史

福田 一夫